

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年6月28日から2004年7月4日の週

目次

週間ハイライト

韓国	2
中国	2
台湾	3
シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア	3
香港	3
米国 / カナダ	4
欧州	5

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年6月28日から2004年7月4日の週

週間ハイライト

韓国

IT

- **IBMはソウルに研究開発所を開設。**情報通信省と IBM が共同で今後 4 年間に 3200 万米ドルを投資し技術の進歩による知的財産は共有する。IBM は 50 人のソフトウェア・エンジニアを雇用する。
- **法人が IT 社会基盤を利用するよう商務産業エネルギー省は規制を緩和。**外国投資家に対する投資環境を整える、知財産業を育成する。
- **韓国企業は生産とサプライ・チェーン・マネジメントを改善するため RFID(ラジオ周波数認識)を積極的に取り入れる必要がある。**RFID は生産品所在地追跡技術。在庫調整等を改善できる。

インターネット

- **ダウム・コーポレーションは日本のオンライン・ベンチャー企業に投資する。**投資先はタオンで投資金額は 750 万米ドル。日本に橋頭堡を築く。好感されている。

モバイル/無線通信

- **KTはGPSを利用し自動車の位置を携帯電話に知らせるサービスを開始。**車がレッカー移動された場合、盗難にあった場合等にテキスト・メッセージで携帯電話に通報する。車には機器を搭載する。

半導体

- **韓国国営の銀行はハイニクス・セミコンダクターがSTマイクロエレクトロニクスと中国に建設予定のマイクロチップ・プラントを積極的に支援か。**投資総額は 15 億米ドル。

通信

- **SKグループは今後3年間で80億米ドル以上を情報通信業務に投資する予定。**衛星デジタル放送により携帯電話でテレビを見られるようになる。SK の携帯電話加入者数は 1800 万。

中国

IT

- **中国政府は携帯電話のメッセージ・サービスの内容について自主規制基準を導入。**風俗を害する、詐欺行為等のメッセージを取り除くのが目的。中国では 3 万人がインターネットを監視している。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年6月28日から2004年7月4日の週

モバイル/無線通信

- ソニー・エリクソン・モバイル・コミュニケーションズ (SEMC) とその現地法人は中国での合弁携帯電話工場を 1500 万米ドルで買収。SEMC が 25%、現地法人が 26% 株式を保有することになる。
- 携帯電話に対する付加価値サービス供給業者は中国の欧州サッカー・ファンから人気を得る。トム・オンライン、リンファン・インターネット等のサービスが顧客の人気を得ている。
- 中国は遅延している第三世代携帯電話 (3G) 免許付与を解決するため通信 6 社の合併を検討中。国家委員会 (SC) と資産監視管理委員会 (SASAC) がチャイナ・モバイル等の合併を検討中。

ソフトウェア

- マイクロソフトは IT 販売とソフトウェア開発のデジタル・チャイナと世界中で戦略的協力することに合意。ソフトウェア技術者の訓練、研究開発、ソフトウェア開発等で協力する。

台湾

IT

- 台湾は全土でデジタル・テレビ放送を開始。欧洲の DVB-C 基準を採用した 5 放送局が放送を開始した。「デジタル台湾」推進の一環。2006 年迄にはアナログ放送を廃止する意向。

シンガポール/マレーシア/フィリピン/インドネシア

メディア、娯楽、ゲーム

- シンガポールのサウンドバズは 25 万曲以上を取り揃えてデジタル音楽店舗を再開。サウンドバズはアジア太平洋最大のデジタル音楽供給業者でソニー、ワーナー、EMI 等の楽曲を取り揃えた。

半導体

- ノーテル・ネットワークスは残っている製造業務の殆どをフレクストロニクス・インターナショナルに売却。売却金額は 6 億 7500 万米ドルから 7 億 2500 万米ドルの見込み。

香港

ハードウェア

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年6月28日から2004年7月4日の週

- 香港大学の研究開発部門は携帯電話メッセージの利用法を簡潔にし小企業にとって費用がかかるないようにするソフトウェアを開発。イー・ビジネス技術研究所（ETI）が開発した。

モバイル/無線通信

- 通信監督官庁（OFTA）は携帯電話用データ・サービスでの成功が再来することを願う。香港の携帯電話普及率は106%。通話時間は1ヶ月平均570分で、日本はそれに対し166分。

通信

- PCCWは通信監督官庁（OFTA）とのブロードバンド相互接続方針に関する法廷闘争に勝利を収め監督官庁が法廷費用を支払うことを期待している。OFTA側は自分たちの勝利を宣言している。

米国/カナダ

ハードウェア

- アップル・コンピューターはコード名がタイガーというマック OSXを発表。アップルは30型の表示装置も発表した。マックが前回新型を発表したのは2003年10月でコード名はパンサー。

インターネット

- アフィニティ・エンジンズは商業上の秘密の不正使用とオルクット・ソーシャル・ネットワーキング・サイトはアフィニティのインサークルをコピーしたとしてグーグルを訴える。
- バイアコムはスポーツライン・ドット・コムの残りの株式を4260万米ドルで買収する申し出をした。バイアコムは現在SDCの38%株式を保有。買収提案価格は市場価格よりも39%高い。
- デラウェア州法廷はビベンディが税金支払いに関してインターネットに6億2000万米ドル支払うべきだと裁決。インターネットはビベンディの子会社の株式を保有していた。
- イー・ベイは買収をせずに業務を拡大する意向。イー・ベイは最近ペイパル・オンライン支払い部門やインドのオンライン・オークションのバジー・ドット・コムを買収した。
- ヤフーの一部門であるオバーチャー・サービスはグーグルと競争するため地域限定ウェブ検索広告サービスを開始。地方の歯医者、カー・ディーラー、クリーニング店も広告できる。
- マイクロソフトはパートナーのヤフーとMSNの改良版サービスを開始。グーグル等に対抗する。研究開発、販売促進、改良中に失われた広告費等で1億米ドルの投資をしたことになる。

メディア、娯楽、ゲーム

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年6月28日から2004年7月4日の週

- アクレーム・エンターテインメントは新規に借入れを起こせない場合業務停止か破産申請に追い込まれると宣言。GMACとの借入れ契約は8月4日迄延長されたがその後の見通しが立たない。

モバイル/無線通信

- ベライゾン・ワイヤレスはケスト・コミュニケーションズの無線電話ライセンスと14州での資産を4億1800万米ドルの現金で買収する予定。ベライゾンは新規市場でのサービスも開始する。
- テキサス・インスツルメンツ(TI)が利用するクアルコムの技術利用をクアルコムは停止できないとデラウェア州法廷が裁決。クアルコムがTIとの契約に違反したという申し立ては退けた。

ソフトウェア

- マイクロソフトはWindows OS利用のコンピューターがデータ盗難の被害に会うのを防ぐため応急処置。マイクロソフトは完璧な防御処置を開発中。ダウンロード・センターで利用できる。
- IBMはオラクルのピープルソフト買収提案で脅威を感じている。IBMとピープルソフトの提携解消の可能性を恐れている。IBMは両社が一つになるのを防ぐためロビー活動もする必要がある。
- サン・マイクロシステムズはジャバ言語に改良を加える。ジャバは別々のOSやマイクロプロセッサーを利用していているコンピューターで使われるアプリケーションを作るための言語。

通信

- 米国証券取引委員会(SEC)はコムキャストとコックス・コミュニケーションズが加入者をどう数えているのかを問い合わせる。ベライゾンは第一四半期に加入者数を8.5%過大報告していた。

欧州

モバイル/無線通信

- バージン・モバイル・テレコム(VMT)は英国業務部門を7月末迄にロンドン証券取引所に上場する意向。VMTの顧客数は410万。VMTはバージンとドイチ・テレコムの合併で1999年設立。
- オレンジは英国で第三世代携帯電話(3G)サービスを7月19日に開始予定。加入者は携帯電話が入荷する年末迄待たなくてはならない。携帯電話はソニー・エリクソン及びLG製。

通信

- BTグループはブルードバンド・インターネット・サービスの料金を値下げ。BTヤフー512Kサービスの月額料金を10%値下げし49米ドルとした。512Kで競合している企業の代表はティスカリ。